

放射線部 Topics (CT編)

2024年度に更新されたCT装置を新・旧で比べてみました



1.被ばく線量は？

旧装置に比べて**約40%**の低減を認めました。

DLP [mGy・cm]	旧装置	新装置
頭部	1385	849
胸部	583	416
腹部	1033	682
心臓 (冠動脈)	1304	612

被ばく線量の指標であるDLPを比較

2.検査時間は？

撮影時間（息止めや、じっとしている時間）は数秒程度の短縮ですが、機器の**操作性の向上**により検査時間は、**短く**なっています。

例えば、肺ドック健診の検査時間（入室から退室）

平均2分35秒

3.心臓検査
どう変わった？

AI（人工知能）技術の活用により被ばく線量の大幅な低減と、より鮮明な画像取得を**実現**。スキャン速度も**速くなった**ため撮像可能な心拍数の幅も広くなりました。高心拍の患者さんには心拍を落とすお薬を使用することがありますが、機器の更新によりそのお薬の使用頻度も**1/3**程度に減少し患者さんへの負担も少なくなりました。